



N0162
2021年10月号
会報

- 新型コロナウイルス感染予防対策
- マスクの着用
 - 手洗と消毒
 - 検温の実施
 - 間隔を取る
 - マスク飲食・会話
 - 禁酒禁煙
 - 短時間会議

長引く新型コロナウイルスの感染拡大による経済への影響が深刻化しています。このような状況下に於いて、各国では経済回復への手段としてワクチン接種を行い、その接種スピードを上げています。

最近のデータでは、アメリカでは全体の60%が2回目の接種を終っています。

また、日本では10月上旬を目指して、特に若者を対象にワクチン接種を加速化しています。

一方、タイではワクチンの供給が思うように進まず、またワクチンに対する拒否反応も有って30%台に留まっています。

そのために、一日1万人もの新規感染者がでています。

ところが、政府関係者の中には9月後半には、ある程度落ち着くだろうとの楽観的な思惑も有って、現在出されているいろいろな規制を緩和して、少しずつ経済を回して消費の回復を図る考えもあります。

チェンライ日本人会では、今年の4月に『総会』を開催しましたが、今年度は未だ開いていません。

7月にアンケート形式で今年度の事業計画案・予算案・議案などをお示ししていますが、やはり会員が一同に集まって審議致したいと思い、10月に『総会』を開催することにいたしました。

なお、いまだにコロナ感染拡大していますので、会員皆様の安全と安心を守るために万全を期して開催いたしますのでご理解とご協力をいただき、万障おくりあわせのうへご出席くださるようお願いいたします。

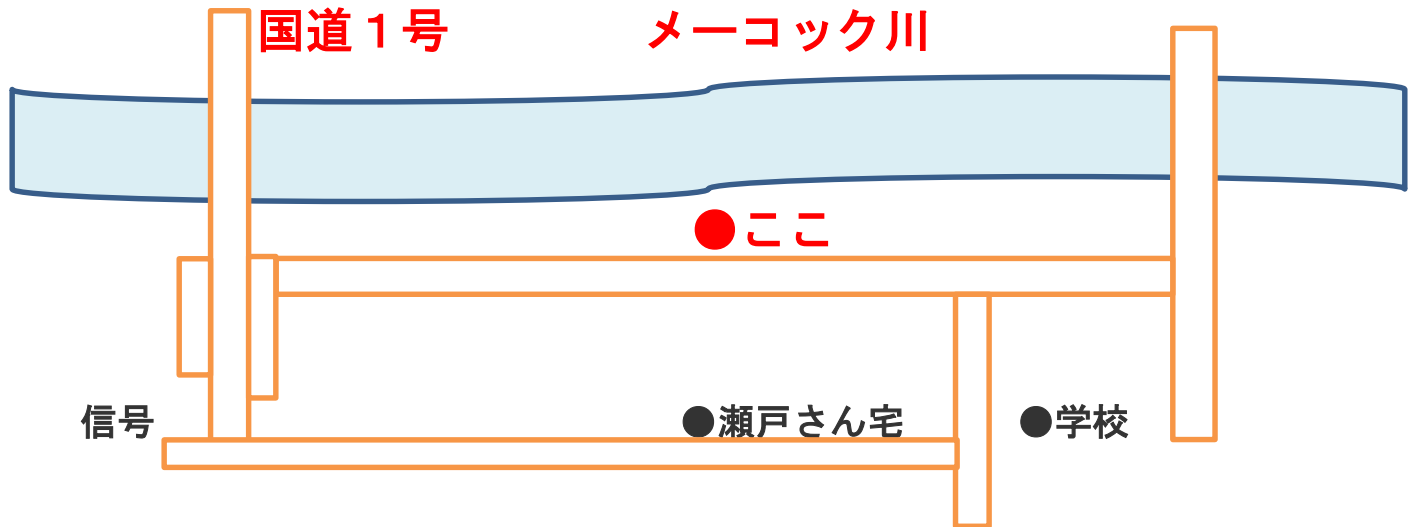
会長 小杉 誠輝

『総会』開催

10月30日(土) 10時から12時

会場 DE LANNA RIVERFRONT
 CAFÉ & RESTAURANT
 (YUNNAN 雲南レストラン並び)

電話 053-640171



議題
1, 2020年度 収支報告
2, 2021年度活動計画(案)
3, 2021年度予算(案)
4, 預り金について
5, 廃棄処分について
6, お神輿について
7, 次期役員選出について



引き続き 同会場で 12時から13時まで チェンマイ領事館との連絡会議を行います。

出席者 チェンマイ領事館邦人援護担当 藤寄大輔 領事

議題 ●タイ国北部9県の治安状況やテロ対策など
●新型コロナ感染状況など



なお、当日は弁当をご用意致しますので出席される方は 10月24日(日) まで下記へ電話ください

小杉 085-8064571

菅原 063-6788586

瀬戸 089-9114520

今年の1月に井上康博さん(享年73歳)、9月に渡辺堯さん(享年75歳)、同9月に井上和夫さん(享年76歳)が亡くなられました。

お三方とも『悪性腫瘍』でした。100歳以上の長寿者が8万6000人いる(日本国内で内88%が女性)時代ですが、70歳代と未だ若く元気だったのに、非常に残念なことで心からご冥福をお祈り申し上げます。あらゆる生物はいつかは必ず死んでしまいます。そして人間の生命は平均すると70〜90年ぐらいと言われています。科学的には、人間の細胞はいつも新しい細胞と古い細胞が入れ替わっていて、これを何度も繰り返していると、同じ細胞を作るときに悪い細胞が出来て、体のいろいろな部分の働きを悪くする(老化現象)、そして最後に死んでいくと言われ、永遠に生きられる人はいないのです。会員のお三方は、タイの病院でずうっと治療されていましたが、治療の甲斐も無く急変して逝去されてしまいました。在留邦人の場合、重い病気になった場合の治療の選択肢として、タイの病院で治療するか、日本へ帰って健康保険で診てもらおうか、双方の医療レベルや言葉、治療費、要介護、日本への移動などをいろいろ考え最終的に決断しなければなりません。大変に迷うところです。特に、新型コロナ感染禍においては、日本へ行くべきかどうか、ご本人初めご家族の方も大変迷われたのではないかと存じます。最終的には、タイ国内での終末をお選びになられたのでしょうか、日本におられる家族及び兄弟(姉妹)や子供達は納得されたのかどうか知る由もありません。長生きすることにこしたことはないのですが、いつ死ぬかは誰にも分かりません。70歳過ぎたら、自分が死んだらどうするか、またはどうして欲しいか生前にはつきりと決めて誰かに伝えて置くことです。そうすれば残された人生を安心して生きられるのではないのでしょうか。そんなことを考えさせられた出来事でした。 こそぎ

渡辺 堯さん 告別式 9月5日(日)パヤオ県ポーサンのご自宅にて



井上 和夫さん 告別式 9月11日(土)
チェンライ市内 ワット メンラーイ マーハラート にて



CHAO ちゃ〜お



2019年12月に中国武漢市で発生した新型コロナウイルスは、またたく間に全世界へと感染拡大した。

タイ国では翌年1月に中国から、観光で訪れていた中国人が最初に感染が確認されたと言われています。

当時、タイには年間約1000万人の中国人が訪れる人気の観光地でした。

そのため、タイ政府は感染拡大を恐れ、3月から全ての陸上国境を閉鎖し国際線航空機の発着も全面規制措置をとった。

予約していた航空券はキャンセルになり一般人の国と国との往来が自由に出来なくなりました。

タイ国内にいた多くの観光客は帰るに帰れない状況に陥り混乱をきたしました。

ご存知のようにタイ国は、日本人にも大変人気の有る観光地でした。

最近の統計では年間180万人の日本人がタイ国を訪れています。これはアメリカ、韓国、中国、台湾に次いで5番目に人気のある訪問国となっています。

タイで人気の観光地にはバンコク周辺やプーケットなどのビーチがありますが、最近では『北方のバラ』と呼ばれるチェンマイの人気が高まっています。

そして、このチェンマイで日本人旅行者や長期滞在者に愛読されていた、“ちょっと深い北タイ情報誌”『CHAO ちゃ〜お』があります。

『CHAO ちゃ〜お』は2003年から、毎月2回発行され2020年3月10日発行、バックナンバー406号で発行が止まっています。

新型コロナウイルスで日本からの観光客激減と日本企業スポンサーからの資金援助激減が理由との事ですが、一愛読者として大変残念です。

日本の新聞や雑誌が手に入り難い中であって、『CHAO ちゃ〜お』は在住日本人にとっては脳の栄養剤みたいなもので、日本人会会報と一緒に送られて来るのが楽しみでした。

できれば復活を願いたいところですが、幸いにして2006年発行の87号から大事に保管していたバックナンバーが有りましたので、改めて当時に書かれていた記事を読み返し、いろいろと昔を思い出しています。





ゴルフ愛好会🏆より

9月19日(日) ウォターフォード GC で
行いました。



次回は10月17日(日)ハッピーシテイーGCを予定しています。参加希望者は須藤宛てへ、
Tel 又は Line、Messenger で必ずご連絡ください。



ゴルフセット差し上げます！

希望者は堀川守正会員までご連絡ください。

電話 096-5700352 Email : horikawa91@gmail.com



声を掛け合いましょう

日本人会の会員で有りながら、ご近所に住んでいても家も知らない、挨拶も無い人が多いと思いますが、たまには電話してお会いしましょう！



(会員名簿をお配りしました、プライバシー保護のため、第三者への閲覧を厳禁いたします。)

10月 誕生日の皆さんです。
誕生日おめでとうございます。

檜山忠吾さん 1日
宮川秀基さん 8日
金子勝典さん 12日
小井田勇二さん 12日
宮崎昭夫さん 15日



生日快樂

Happy Birthday

สุขสันต์วันเกิด

敬老のお祝い



日本では、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う、国民の祝日として『敬老の日』があります。

そもそも、1947年に兵庫県の有る村の村長が、「老人を大切に、年寄りの知恵を借りて村作りをしよう」という趣旨から始まったそうです。

当初、敬老の日は9月15日でした。

これには、いろいろな説がありますが、9月は農閑期にあたり気候も良いということで9月中旬に決められたそうです。

その後2001年(平成13年)の祝日法改正(いわゆる[ハッピーマンデー制度](#)の実施)によって、2003年(平成15年)からは9月第3月曜日となりました。

チェンライ日本人会には現在80歳以上の長寿の方が10名いらっしゃいます。

この度、皆さん方の更なる健康と長寿を願い、ご自宅を訪問させていただきましたのでご報告いたします。(清水会員、本地会員、宮崎会員、古守会員宅へは訪問出来ませんでした。誠に申し訳ございませんでした。後日、粗品を郵送させていただきました。)

写真は(上)倉本 博正 会員

(右下) 檜山 忠吾 会員

檜山	忠吾	会員	敬老の日
三浦	学	会員	
西村	春雄	会員	
清水	孝燕	会員	
倉本	博正	会員	
本地	重喜	会員	
古守	康男	会員	
伊藤	堯	会員	
岡田	文洋	会員	
宮崎	昭夫	会員	

(以上10名)

